

組織目標評価報告書（令和7年度）

部局名：グローバル人材育成院		部局長名：鈴木 孝義	
目 標		目標に対する達成状況(成果)及び新たに生じた課題等	
①教育領域			
		関連する 中期計画の番号	
①SDGs教育研究の高度化のため、米商務省重要言語奨学金(CLS)プログラムの準備を整え、着実に実施する。		(1-2)	
②優秀な留学生の獲得のため、大学院予備教育特別コースを安定的に運用するとともに、教育の全学展開など今後の在り方を検討する。		(7-1)	
③優秀な留学生の獲得のため、JV-Campusを活用したオンライン授業履修を主とした留学生の受入及び有料の短期受入プログラムによる留学生の受入を実施する。		(7-1)	
④学生の海外派遣拡大のため、グローバル人材育成特別コースについて、教育改革Target 2025に合わせた新カリキュラムを実施するとともに、海外派遣と国際体験活動を組み合わせた多様な派遣モデルを提供する		(7-1)	
⑤学生の海外派遣拡大のため、協定校や外部関係機関と連携して、多様な派遣プログラムを提供する。広報面において、ホームページやSNS等を活用して、教職員・留学経験学生一体となって取り組み、学生の海外派遣への関心を高める。		(7-1)	
②研究領域			
		関連する 中期計画の番号	
		研究領域における目標の達成状況及び新たに生じた課題等	
③社会貢献(診療を含む)領域			
		関連する 中期計画の番号	
		社会貢献(診療を含む)領域における目標の達成状況及び新たに生じた課題等	
④管理運営領域			
		関連する 中期計画の番号	
①グローバル教育に関する教育推進機構内センターとして、運営委員会、学務委員会等を円滑に開催する。			
②各学部と連携の上、グローバル人材育成院をより安定的に運営する。			
⑤センター・機構等業務			
		関連する 中期計画の番号	
		センター・機構等業務における目標・取組の達成状況及び新たに生じた課題等	

注1) 本様式全体が1ページに収まるよう作成してください。
注2) 自己評価による達成度(5～1)は非公表項目とし、組織目標評価結果を公表する際に消去します。